

大阪科学・大学記者クラブ 御中
関西レジャー記者クラブ 御中

2019年7月18日
大阪市立大学

高校生対象 体験型教育プログラム

ひらめき☆ときめきサイエンス

台風によりかく乱をうけた植物園の森で 自然再生のプロセスを学ぼう

大阪市立大学理学部附属植物園は、2019年8月17日（土）独立行政法人日本学術振興会による研究成果の社会還元・普及事業「ひらめき☆ときめきサイエンス」の一環として高校生を対象にした体験型教育プログラム「台風によりかく乱をうけた植物園の森で自然再生のプロセスを学ぼう」を開催します。

☞ご取材のポイント

- ・昨年の台風21号によりかく乱をうけた植物園の森で、普段見ることができない再生のプロセスを観察
- ・高校生が研究者、大学生や大学院生、留学生と交流
- ・科研費助成事業に採択された研究の成果を社会に還元・普及するイベントです



当園では、昨年の台風で400本以上の木が倒れる大きな被害を受けました。なぜそのように大きな被害が生じたのか、根こそぎ倒れた木々を観察して原因を探ります。また大きなかく乱を受けたあと、そこに生息していた動植物にはどのような変化が起きているのか？普段は見ることのできない再生のプロセスを園内に探し、今後の姿を予測します。地球温暖化の進行により気象の極端化が進むと予想されていますが、それが森の生態系に与える影響について考察し、私達にできることを一緒に考えます。

この活動を通して、理学部附属植物園の森の魅力を五感で感じとれるとともに、環境問題について考えるプログラムとなっております。ぜひ皆さまに広くご周知いただくとともに、取材についてご検討いただけますよう、よろしくお願い致します。

- 1 開催日時 2019年8月17日（土）※雨天実施
- 2 場 所 大阪市立大学理学部附属植物園（大阪府交野市私市2000）
アクセス：京阪電車交野線「私市（きさいち）」駅下車、徒歩約6分
http://www.sci.osaka-cu.ac.jp/biol/botan/1_01_prof_files/0_01_04_a.html
- 3 プログラム
9:40～10:00 植物園入園窓口にて受付の後
会場となる植物園研究棟1階・講義室に集合
10:00～10:20 開校式（挨拶、科研費とプログラムの説明）
10:20～11:00 講義「森の植物園の役割とかく乱の実際」
11:00～11:10 休憩
11:10～12:00 フィールドワーク「植物園の森でかく乱の現場を探そう」

12:00～13:00 ランチタイム（大学生・大学院生・留学生と交流）

記念撮影

13:00～14:00 フィールドワーク「かく乱からの再生の現場を探そう」

14:00～14:20 休憩

14:20～14:50 グループディスカッション「台風によるかく乱は森に何をもたらしたか？」

14:50～15:30 ポスター作成（室内活動の間は適宜休憩をとる）

15:30～15:40 休憩

15:40～16:10 交流発表会

16:10～16:30 閉校式（アンケート記入、未来博士号授与）

16:30 終了・解散

※雨天時は雨天対応プログラムで実施します。

4 対 象 高校生 20 名（先着順）

5 参 加 費 無料

6 持 ち 物 筆記用具、帽子、水筒もしくはペットボトル（水分補給のため）

7 服 装 長袖・長ズボン、汚れてもよい歩きやすい靴（虫さされや怪我予防のため）

※雨天が予想される時は、傘、カッパ、ポンチョなどの雨具を持参。

8 特記事項 ・本プログラムの参加には保護者の同意が必要です。申し込みの際に保護者の同意があるか確認をさせていただきます。

・交流発表会（15：40～）のみ保護者の方も見学可能です。

※保護者の方がご来園の場合、入園料 350 円と車の場合は駐車料金 500 円が必要です。園内を自由に散策していただけます。また園内休憩室でお待ちいただくことも可能です。

9 申込方法 日本学術振興会のwebサイト：<https://www.jsps.go.jp/hirameki/> を利用いただくか、植物園宛にEmail又はハガキのいずれかにて下記の情報をお知らせください。

①参加希望者の氏名 ②ふりがな ③生年月日 ④住所 ⑤電話番号 ⑥学校名

⑦学年 ⑧性別 ⑨保護者の同意の有無

※植物園宛 Email にてご応募の場合、件名に「ひらめき☆ときめき」と明記のこと。

※先着順にて受付。申込者全員に参加の可否をメールまたは電話で連絡します。

※申し込み時にご記入いただきました個人情報は当イベントに関するご連絡及び受講状況の分析のみに利用し、第三者に提供・開示することはありません。

10 締め切り 先着順で定員になりましたら締め切らせていただきます。

※定員を越えた場合は理学部附属植物園の公式 Web サイトにてお知らせします。

11 問合せ・申込先

〒576-0004 大阪府交野市私市 2000

大阪市立大学理学部附属植物園 事務室（問合せ時間：9時から17時まで）

TEL：072-891-2059 FAX：072-891-2101 Email：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp

【大阪市立大学 理学部附属植物園とは】

大阪府交野市に位置し、1950年に大阪市立大学の研究施設として設立されました。25.5haの敷地に国内外の6,700種以上の植物を収集・育成しています。その豊かな植物資源は学術的・文化的にも貴重であり、広く一般公開され、多くの方々の憩いの場所となっています。

近年は環境問題の視点から絶滅危惧種の保全にも取り組んでおり、2018年に環境省より植物園で全国初の認定希少種保全植物園に認定されました。



【ひらめき☆ときめきサイエンスとは】

独立行政法人日本学術振興会が、大学や研究機関と連携して実施し、科学研究費助成事業の支援により生まれた研究成果の社会還元や普及推進を目的とし、科学の興味深さや面白さを、未来を担う子どもたちに研究者自身が分かりやすく発信する体験型プログラムです。

本学理学研究科准教授 植松千代美が2009年～2011年にかけて採択された科学研究費 基盤研究(C)課題番号 21601004

「市民参加による大学附属植物園を利用した環境教育プログラムの開発」の研究成果をもとに、2013年より毎年イベントを開催し、今年で7回目の開催となります。

この取り組みが評価され、2018年7月2日、植松千代美准教授は日本学術振興会より「ひらめき☆ときめきサイエンス推進賞」を受賞しました。



【本件の取材に関する問合せ先】

大阪市立大学理学部附属植物園 担当：中野
TEL：072-891-2059（9時～17時）

2019
8.17. sat.

おいでよ!
高校生
先着20名



台風により攪乱をうけた植物園の森で 自然再生のプロセスを学ぼう

メニュー

- 開校式
科研費と事業の説明
- 講義
「森の植物園の役割と攪乱の実際」
- フィールドワーク
「植物園の森で攪乱の現場を探そう」
「攪乱からの再生の現場を探そう」
- ランチタイム
大学生や大学院生、留学生と交流
- グループディスカッション
「台風による攪乱は森に何をもたらしたか?」
- 交流発表会
- 閉校式
未来博士号の授与

募集対象

- ※参加費 無料
- ※高校生対象(20名)
- ※先着順
(定員を超えた場合はお知らせします)

申込み方法・締め切り

以下の情報を、E-mail又はハガキで
申込み先までお送りください
Web申込みも可能です(右下参照)

参加希望者の氏名、ふりがな、生年
月日、住所、電話番号、学校名、学
年、性別、保護者からの参加同意の
有無(参加希望者は必ず同意を得て
ください)

締め切り：2019年8月14日(水)

集合・実施場所

日時：8月17日(土) 9:40～ 場所：大阪市立大学理学部附属植物園
住所：〒576-0004 大阪府交野市私市(きさいち) 2000
アクセス：大阪市立大学理学部附属植物園 Webサイトを参照してください

お問い合わせ・お申し込み先

大阪市立大学 理学部附属植物園 事務室
住所：〒576-0004 大阪府交野市私市 2000
TEL：072-891-2059 FAX：072-891-2101
E-mail：b-garden@sci.osaka-cu.ac.jp (件名に「ひらめきときめき」と明記)



担当教員：大阪市立大学大学院理学研究科
准教授 植松千代美(附属植物園)

詳しい内容や Web 申込み方法は
<http://www.jsps.go.jp/hirameki>
でご覧いただけます。

